

# GAUDI EYE 利用規約

## 第 1 条（利用規約の適用）

1. GAUDI EYE 利用規約（以下「本利用規約」といいます。）は株式会社 GAUSS（以下「当社」といいます。）が提供する GAUDI EYE（理由の如何を問わずサービスの名称又は内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含み、以下「本サービス」といいます。）のお客様自身による利用に関して適用するものとします。
2. 「お客様」とは、本利用規約を承諾の上、当社所定の手続に従い本サービスの利用を申し込み、当社がその申し込みを承諾した法人及び団体並びに当社が本サービスのご利用を許諾した方をいいます。
3. 本利用規約は当社とお客様との間に適用されるものであり、お客様は、当社との間において本サービスのサービス申込フォームまたはサービス申込書（以下併せて「申込書等」といいます。）を当社に送信又は提出した時点で、本利用規約の事項に拘束されることに承諾したものとみなされます。
4. 前項に基づく申込書等の送信又は提出により、お客様を当事者とする本利用規約及び申込書等の各条項を内容とする本サービスの利用にかかる契約（以下「本契約」といいます。）が成立するものとし、本サービスの利用を申し込んだ方は、お客様を代表して本契約を締結する権限を有することを表明したものとします。
5. 本利用規約は本サービスをご利用いただく際の、当社とお客様との間の一切の關係に適用されるものとします。
6. 本利用規約の内容と、本利用規約外における本サービスの説明等が異なる場合には、本利用規約の規定が優先して適用されるものとします。ただし、申込書等に記載された内容については申込書等が優先されるものとします。

## 第 2 条（本サービスの実施）

当社は本利用規約に基づき、お客様に対して本サービスを提供します。

## 第 3 条（本利用規約の変更）

1. 当社は、以下の場合には、お客様の承諾を得ることなく、本利用規約の全部又は一部を変更することがあります。その場合、お客様は、変更された利用規約に従うものとし、変更された利用規約の内容が本契約の内容となります。
  - (1) 本利用規約の変更が、お客様の一般の利益に適合すると当社が判断したとき

(2) 本利用規約の変更が、本契約を締結した目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性及びその内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであると当社が判断したとき

2. 当社は、前項の変更を行う場合は、効力発生時期を定めた上で、変更後の新利用規約の内容及び効力発生時期を、お客様に対し、インターネットの利用その他当社指定の方法で速やかに通知します。

#### 第4条（本サービス内容）

1. 当社のお客様に対し、本サービスを通じて、情報の管理・分析を行うことができるハードウェア、ソフトウェア及びウェブサービスを提供します。

2. 本サービスのより詳細な内容及び機能等は、当社サイト上の本サービスに関連するページ及び申込書等をご参照ください。なお、当社は、本サービスの内容及び機能等を、当社の判断に基づき、事前予告なしに随時追加、変更又は削除等する場合があります。

#### 第5条（利用端末）

1. 本サービスの利用に際しては、当社が提供するハードウェアに接続可能な映像データを取得する機器（以下「利用端末」といいます。）が必要になります。

2. 当社のお客様に対し、申込時または別途本サービスへの適合性を確認した利用端末（以下「推奨機器」といいます。）を提示いたします。当社は本サービスについて、推奨機器以外での利用における稼働を保証いたしませんので、当社が別途確認・承諾する場合を除き、推奨機器をご利用ください。

3. 利用端末の設置場所、方法等はお客様の責任において決定するものとします。

4. 本サービスにおいては、利用端末の設置場所、方法等により、お客様が求める情報分析の可否や精度が変わることがあります。当社のお客様の利用環境での利用端末の最適な設置場所、方法等を指示・説明する義務を負わず、お客様による利用端末の設置場所、方法等に起因する本サービスの全部又は一部の利用不能等について、当社は一切責任を負いません。

5. 本サービスは、利用端末の映像データ取得機能等を継続的かつ安定的に利用することにより提供可能となります。よって、本サービスにおける情報処理を迅速かつ適切に遂行するため、お客様は本サービスの契約期間中、利用端末を本サービス以外の用途に用いてはならないものとします。本項に違反してお客様が利用端末を本サービス以外の用途に用いた場合、当社は本サービスの継続的かつ安定的な提供について何ら保証しないものとします。

#### 第 6 条（本サービス料金）

1. お客様は当社に対し、第 4 条に定められた本サービスの利用の対価として、申込書等に記載の金額（以下「本サービス料金」といいます。）を支払うものとします。
2. 本サービス料金の支払方法は請求書払いとなります。支払日は、申込書等において定めるものとします。
3. お客様の当社に対する各支払に要する振込手数料は、お客様の負担とします。

#### 第 7 条（本契約の契約期間）

1. 本契約の契約期間は、申込書等に記載の期間とします。
2. お客様は、本契約の成立後、契約期間内に解約することはできません。お客様の都合で解約又は一部解約が発生した場合、お客様は、解約料として本来の契約期間満了までの本サービス料金を当社に支払うものとします。既に支払済であればそれを充当するものとし、不足分があれば、お客様は当社に対し、当該不足分を別途支払うものとします。
3. 当社は、当社において本サービスの継続が困難な状況が生じた場合は、お客様へ通知することにより、本契約を解約することができます。

#### 第 8 条（本契約の解除）

1. 前条の定めにかかわらず、当社はお客様が次の各号のいずれかに該当した場合であって、書面によりお客様に催告後、お客様が直ちに是正しないときは、本契約の全部又は一部を即時に解除できます。
  - (1) お客様が正当な理由なく、本契約の全部又は一部を履行しないとき
  - (2) お客様の責めに帰すべき事由により、本契約に定める債務の履行が著しく遅滞又は不能になったとき
2. 前項の定めにかかわらず、当社は、お客様が次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、お客様に何らの通知、催告を要せず即時に本契約の全部又は一部を解除できます。
  - (1) 自己振出しの手形又は小切手が不渡処分を受ける等の支払停止状態となったとき
  - (2) 差押え、仮差押え、本契約に関する仮処分若しくは競売の申立てがあったとき、又は租税滞納処分を受けたとき
  - (3) 破産、会社更生手続開始又は民事再生手続開始の申立てがあったとき
  - (4) 解散又は事業の全部又は重要な一部を第三者に譲渡しようとしたとき
  - (5) その他財産状態が悪化し、又はその虞があると認められる相当の事由があるとき

(6) その他本契約に関して重大な違反が認められるとき

3. 当社はおお客様に対し、当社が前項各号に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかった場合にお客様が被った損害について、一切その責任を負わないものとします。

4. 前第1項各号又は第2項各号のいずれかの事由に該当した場合、お客様は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。

#### 第9条（本サービス利用の廃止）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部を廃止し、本契約の全部又は一部を解除することができるものとします。

(1) 廃止日の6ヶ月前までにお客様に通知した場合

(2) 天災地変等不可抗力により本サービスを提供できない場合

(3) 当社が開発していないソフトウェア等若しくは当社が製造していないハードウェア等のライセンス、製造若しくは販売停止等供給が停止し、又はそれらのサポートが終了となった場合

2. 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づきお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### 第10条（サービスレベル等）

1. 当社は本サービスの利用方法に関するお問い合わせに対する一次回答を、電子メールにおいて提供します。

2. 当社は、本サービスの内容の追加若しくは変更又は本サービスの中断、停止、廃止若しくは終了によってお客様に生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。アクセス過多その他予期せぬ要因でデータ処理速度の低下や障害等が生じた場合も同様とします。

3. 当社は、本サービスの提供にあたり、データの処理速度・品質等については、一切サービスレベルの保証はいたしません。本サービスは現状有姿で提供されるものであり、当社は本サービスについて、特定の目的への適合性、商業的有用性、完全性、継続性等を含め、一切保証を致しません。

4. 当社は、お客様の利用する機器による機能制限若しくはお客様が当社アプリケーションのプログラムをバージョンアップしないことによる、又は当社が合理的な範囲内で対策を講じても避けられない第三者からの不正アクセス、ハッキング等のセキュリティ事故が発生した場合も一切責任を負いません。

#### 第 11 条（お客様の義務）

1. お客様は、自らのログイン情報及び API 接続情報を自己の責任において適切に管理及び使用し、第三者に開示又は利用させてはならないものとします。
2. お客様が前項の義務に違反したことにより当社に損害が発生したときは、当社はお客様に対してその損害の賠償を請求できるものとします。
3. お客様のログイン情報及び API 接続情報がお客様以外の第三者に利用された場合であっても、当社は、当該利用はお客様によるものとみなし、これによりお客様に損害が発生した場合であっても当社は責任を負わないものとします。
4. 当社は、不正利用防止の観点から、お客様に通知することなくお客様による本サービスへのログインができない状態にすることができるものとします。

#### 第 12 条（ネットワーク通信の取扱い及び設備負担等）

1. 本サービスでは SSL 暗号化技術を用いたセキュリティ強化が図られていますが、お客様は、本サービスを利用して送受信される電子メール及び各種電子データについて、送受信の過程で当社の関知しない種々のネットワークや機器を経由することがあることを理解し、場合によっては本サービスを正常に利用できない可能性があること及び意図しない第三者による操作等が行われる可能性があることを認識し、本サービスが確実な通信を保証するものではないことを理解したうえで本サービスを利用するものとします。
2. 当社が指定した環境又は条件外で本サービスを利用したことによりお客様に損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負わないものとします。
3. 本サービスの提供を受けるために必要な、コンピューター、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持はお客様の費用と責任において行うものとします。
4. お客様は自己の本サービスの利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとします。

#### 第 13 条（データの保存）

1. 本サービスにおいてお客様から当社に提供されたデータは、すべてお客様保有のサーバもしくは当社が保有または委託している本サービス用サーバ（以下「本サービス用サーバ」といいます。）に保存及び蓄積されます。
2. お客様は、当該データを本利用規約に基づいてお客様が利用し、当社に利用させる権限があること、かかるデータの利用が法令に違反するものではないことを保証します。

3. 本サービス利用を通じて取得したデータ及び情報並びに本サービス利用を通じて本サービス用サーバに保存及び蓄積したデータ等については、お客様の責任においてバックアップ等の保全措置を行うものとします。当社は、本サービスの障害対策を目的として、本サービスに関するデータ等のバックアップを行うことがあります。当社が本サービス上のデータ等のバックアップを行ったことをもって、バックアップされた本サービス上のデータ等をお客様にリストアする義務その他の義務が当社に生じることは一切ないものとします。

4. 当社の責めに帰すべき事由により、本サービスの提供に関連する本サービス用サーバに保存されているお客様のデータの全部又は一部が消失又は毀損した場合、お客様は当社に対し、可能な限り当該データを回復するよう要請することができません。但し、当社が回復作業を行ったにもかかわらず、当該データの全部又は一部の回復ができなかった場合であっても、当社は一切の責任を負わないものとします。尚、当社は、お客様が当該データの消失又は毀損を認識した日から30日以内に書面により当社に通知した場合に限り、本項に基づく回復作業を行うものとします。

5. 理由の如何にかかわらず本契約が終了した場合には、当社は、本サービス用サーバ内に残存するお客様のすべてのデータをお客様に通知することなく削除できるものとします。またお客様は本契約終了時点で本サービス用サーバ内に残存するお客様のすべてのデータを削除することに同意したとみなします。

#### 第 14 条（障害時の対応）

1. お客様は、本サービスに関して、何らかの不具合又は故障等（以下「障害等」といいます。）を発見した場合は、速やかに当社にその旨を連絡するものとします。また、当社は善良なる管理者の注意義務をもって本サービスの正常な稼働を目的として、通信回線、サーバ及びソフトウェアの維持管理（監視を含みます。）を行うものとし、障害等が発生した場合には直ちにお客様に通知するものとします。

2. 本サービスに関して障害等が発生した場合は、お客様は、当社の指示に従い、必要な作業を行うものとし、当社が行う障害切分け及び対応に伴う各種作業に協力するものとします。

#### 第 15 条（本サービスの一時停止）

1. お客様が次の各号の行為を行ったときは、当社は、事前の通知なく、また、何らの責任を負うことなく、当該行為を行ったお客様の本サービスの利用を停止することができます。

(1) お客様が本利用規約に違反し、または違反する恐れがあると当社が認める行為。

(2) 月ごとの利用上限を大幅に超える利用がなされ、また利用がなされる恐れがあるなど、本サービスに著しい負荷や障害が加えられることによって当社のサービスの提供に影響を与え、又は与える恐れがあると当社が判断する行為。

(3) その他、当社が不適切と認める行為。

2.当社は次の各号の事由により、事前の通知なしに本サービスを停止する場合があります。

(1) 本サービスを提供するために必要なシステムのメンテナンス、電気通信設備の保守上若しくは工事上やむを得ないとき、又はやむを得ない障害等が発生したとき。

(2) 本サービスに著しい負荷や障害が加えられることによって正常なサービスを提供することが困難であるとき、又は困難であると当社が判断したとき。

(3) 本サービスに関するデータの改ざん、ハッキング等本サービスの提供を継続することにより、お客様又は第三者等が著しい損害を受ける可能性を当社が認知したとき。

(4) 電気通信事業者又は国内外の電気通信事業者による電気通信サービス、電力会社による電力供給サービスその他の公共サービスの提供が停止されることで、本サービスの提供が困難になったとき。

#### 第 16 条（個人情報の保護及び取扱いについての責任）

1. 当社は、当社の個人情報保護方針に沿って、お客様から開示を受けるデータ等に含まれる個人情報（ただし、次条 1 項に定めるユーザー情報を除きます。本条において、かかる個人情報を「個人データ」といいます。なお、本利用規約において、個人情報とは、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号。以下「個人情報保護法」といいます。）に定める個人情報をいいます。）は、お客様の委託に基づき提供を受けるものとします。お客様が個人データを本サービスにアップロードする等により当社に開示したときは、お客様は、本サービスの利用のために当社に個人データの取扱いを委託したものとします。

2. お客様が当社に個人データの取り扱いを委託するに際しては、お客様自身が個人情報保護法等の法令に定める手続きを履践していることを保証するものとします。

3. 当社は、お客様から委託された個人データを、本契約の有効期間にかかわらず、永久に第三者に対して一切開示又は漏えいしないものとします。

4. 当社は、お客様から委託された個人データについて、漏えい、滅失又は毀損の防止その他の個人データの安全管理のため、管理責任者を定め、必要かつ適切な措置を講じます。

5. 当社は、お客様から委託された個人データを、委託の趣旨の範囲を超えて利用、加工、複写及び複製を行わないものとします。

6. 当社は、お客様から委託された個人データについて、漏えい、滅失又は毀損等の事故が発生した場合、その事実を速やかにお客様に報告し、原因の調査を行い、事故の拡大防止に必要な措置を講ずるものとします。
7. 本サービスにおいてお客様から当社に提供されたデータ等に個人データが含まれる場合の取扱いについては、お客様自身が個人情報保護法に定める個人情報取扱事業者として主体的に行い、当社はお客様から第4条に定める本サービスの提供に関する範囲で取扱いの委託を受けているに過ぎないことを、お客様及び当社は相互に確認します。
8. 当社は、法令に基づく警察や弁護士等から本サービスにおいて入手した個人情報の提供依頼があった場合その他人情報保護法その他の法令に基づく場合は、前各項の定めに関わらず、お客様に事前の許可なく個人データを提供できるものとします。

#### 第17条（情報の利用）

1. 当社は、前条の定めに関わらず、ユーザー情報（第2条第1項に定める申込書等においてお客様が当社に提供した情報、当社がお客様に割り当てたユーザー名及びこれについてのログインパスワード等、お客様に関する情報をいいます。）については、本サービスを含む当社が提供または提供しようとしているサービスの品質向上及びこれらのサービスに関するお客様へのご案内の目的で利用することができるものとします。
2. お客様は、ユーザー情報の提供について、お客様自身が個人情報保護法等の法令に定める手続きを履践していることを保証するものとします。
3. 当社は、統計的目的で本サービスの利用状況を分析し、統計結果を一般に公表することがあります。但し、個々のお客様及び個人情報識別されることのないようにします。
4. 当社は、お客様から本サービスの利用情報を取得し、またはお客様に対し、本サービスに関するフィードバックの提供を求める場合があります。お客様は、これらの利用情報またはフィードバックの内容につき、当社が無償利用すること及びお客様が本サービスを解約又は解除したことによって本契約が終了した場合にも引き続き当社が利用することに同意するものとします。ただし、これらの利用情報またはフィードバックの内容の利用の目的は、本サービスの運営、プロモーション、改善、および、新しいサービスの開発に限定されます。

## 第 18 条（映像データの利用権限等）

1. お客様が本サービスを通じて送信した映像データの知的財産権は、お客様又はお客様に権利を許諾した者に帰属するものとします。但し、当社は、お客様が本サービスを通じて送信した映像データを、本サービスを運営する目的で利用することができるものとします。
2. お客様は、当社に対し、本サービスを通じて送信した映像データについて、お客様が当社に対して前項但書に基づく利用許諾をするために必要な知的財産権その他の権原及び権利を有することを表明し、かつ保証するものとします。
3. 当社は、お客様の事前の同意を得ずに、お客様が本サービスを通じて送信した映像データを第三者に提供しないものとします。但し、次に定める場合には、当社は、お客様の事前の同意を得ずに、映像データを第三者に提供することができるものとします。
  - (1) 法令に基づく場合
  - (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、お客様の同意を得ることが困難であるとき
  - (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、お客様の同意を得ることが困難であるとき
  - (4) 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、お客様の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
  - (5) 学術研究機関等に映像データを提供する場合であって、当該学術研究機関等が当該映像データを学術研究目的で取り扱う必要があるとき
  - (6) 当社が本サービスを運営するために必要な範囲内において映像データの取扱いの全部又は一部を委託する場合
  - (7) 合併その他の事由による事業の承継に伴って映像データが提供される場合
4. 当社は、お客様が本サービスを通じて送信した映像データを、本サービスの運営に必要な範囲で閲覧することができるものとし、第 5 条第 1 項その他の本規約の規定に違反しているものと判断した場合には、お客様への事前の通知なしに、当該映像データの全部又は一部を非公開又は削除することができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づきお客様に生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

#### 第 19 条（事例の公開）

お客様は、当社がお客様の会社名を本サービス導入企業として次の各号において公開及び紹介することを承諾するとともに、公開又は紹介に必要な範囲内でロゴ及び商標等の使用を当社に無償で許諾します。

- (1) 営業資料
- (2) 展示会の出展ブース
- (3) セミナー
- (4) 当社ホームページ
- (5) マスコミからの取材

#### 第 20 条（機密保持）

1. 本契約にいう機密情報（以下「機密情報」といいます。）とは、本契約に関連して一方当事者から他方当事者に開示される技術上又は営業上の有用な情報であって、次の各号の一に該当するものをいいます。

- (1) 機密である旨が明瞭に表示された書面、図表、その他関係資料等の有形の形態により開示される情報
- (2) 機密である旨を告知したうえで口頭その他無形の形態で開示される情報であって、かかる開示後30日以内に当該情報の内容が秘密である旨を明示された書面により通告される情報

2. 前項の規定にかかわらず、次の各号の一に該当する情報については、機密情報に含まれないものとします。

- (1) 既に公知のもの又は自己の責めに帰すことのできない事由により公知となったもの
- (2) 既に保有しているもの
- (3) 守秘義務を負うことなく第三者から正当に入手したもの
- (4) 機密情報によらずに独自に開発し又は知り得たもの

3. お客様及び当社は、相手方より提供を受けた機密情報を機密に取り扱うものとし、本サービスの提供又は利用の目的以外に利用してはならず、相手方の書面による承諾がない限り、第三者に開示又は漏えいしないものとします。尚、本契約の内容も機密情報とします。

#### 第 21 条（遅延損害金）

お客様は、本契約に基づく債務の弁済を怠ったときは、弁済すべき金額に対し、年率14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払わなければなりません。

#### 第 22 条（権利義務の譲渡）

1. お客様は、本契約により生じる権利又は義務を第三者に譲渡し又は承継させてはなりません。但し、書面により当社から事前の承諾を得た場合を除きます。
2. 当社は本サービスにかかる事業を第三者に譲渡（事業譲渡、会社分割その他態様の如何を問わないものとします。）した場合には、当該譲渡に伴い本契約上の地位、本契約に基づく権利及び義務並びにお客様のユーザー情報その他の顧客情報を当該譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、お客様は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。

#### 第 23 条（財産権の帰属）

1. 本サービスの実施環境を構成するすべてのハードウェア、プログラム、ソフトウェア、サービス、手続き、商標、商号等に関する著作権、産業財産権、知的財産権その他一切の有体・無体の財産権（以下「知的財産権等」といいます。）は、当社又は当社に対し使用許諾している第三者に帰属するものとし、お客様に譲渡し又は本利用規約に定める以上に使用許諾するものではありません。
2. 本サービス用サーバに保存された、お客様がアップロードしたデータについて、お客様と当社はそれぞれ次のとおり利用権限を有するものとします。
  - (1) お客様：自由に利用することができるものとします。
  - (2) 当社：本サービスを含む当社が提供または提供しようとしているサービスの品質向上のため（以下本条において「本目的」といいます。）にのみ利用できるものとします。
3. お客様が本利用規約締結前から保有している情報、本サービスの利用に伴いお客様が利用端末から入手した情報及び当該情報の分析結果の知的財産権等はお客様に帰属します。ただし、当社は、本目的の範囲で当該知的財産権等を利用できるものとします。

#### 第 24 条（再委託）

当社は、本サービスの提供に関して、全部又は一部の業務を、当社の責任において第三者に再委託できるものとします。

#### 第 25 条（禁止事項）

1. お客様は、本サービスの利用にあたり、次に掲げる行為を行ってはならないものとします。
  - (1) 本利用規約に違反する行為

- (2) 当社又は第三者の著作権、商標権、特許権その他の知的財産権を侵害する行為又は侵害を可能ならしめる行為
- (3) 本サービスの全部又は一部の複製、改変、編集、消去、他のプログラム等との結合、リバースエンジニアリング、逆アSEMBル、逆コンパイル又はミラーサイト構築等の行為
- (4) 本サービスに対してウイルス等の有害なプログラムを送信してサービスに負荷をかける行為又は本サービスが当該有害なプログラムを受信可能な状態に置く行為
- (5) 確実な通信が不可欠である用途での本サービスの利用行為
- (6) 法令その他当局の規則若しくは通達によって禁じられた行為又は公序良俗に反する行為
- (7) 当社の事前の許可なく、第三者に本サービスを利用させる行為
- (8) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (9) 当社のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為
- (10) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (11) その他、当社が不適切と判断する行為

2. 当社は、本サービスにおけるお客様による情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、お客様に事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部について削除、送信停止その他の措置をとることができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づきお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### 第 26 条（反社会的勢力の排除）

1. お客様及び当社は、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる反社会的勢力のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来に亘っても該当しないことを確約します。
2. お客様及び当社は、自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超えた不当要求行為、取引に関して脅迫的な言動や暴力を用いる行為、風説、偽計又は威力を用いて会社の信用を棄損し又は会社の業務を妨害する行為、反社会的勢力の活動を助長し又はその運営に資する行為、反社会的勢力への利益供与等その他これらに準ずる行為を行わないことを確約します。
3. お客様及び当社は、相手方が前 2 項の確約に反したことが判明したときには、催告を要せず相手方に書面で通知することにより直ちに本契約を解除することができるものとします。

4. 前項に基づき本契約を解除した当事者は、当該解除により相手方に生じた損害の賠償責任を負わないものとします。

#### 第 27 条（損害賠償）

当社は、本契約に違反し、お客様に損害を与えた場合、当該違反行為の日を終期として過去 1 年間にお客様が当社に支払済みの本サービス料金を上限として、お客様に対し当該違反によりお客様に生じた直接かつ通常の損害に限り損害賠償の責めを負うものとします。

#### 第 28 条（分離可能性）

本利用規約の条項の一部が、管轄権を有する裁判所によって違法または無効と判断されたとしても、残部の条項は、その後も有効に存続します。

#### 第 29 条（免責）

1. 当社は、いかなる場合も、お客様が本サービスの利用に起因して被った逸失利益、間接損害、懲罰的損害その他特別損害につき、一切責任を負わないものとします。
2. 当社は、お客様が本サービスを利用することにより第三者との間で生じた紛争等に関して、一切責任を負わないものとします。お客様は、本サービスに関連して他のお客様その他の第三者からクレームを受け又はそれらの者との間で紛争等を生じた場合には、お客様の費用と責任において当該クレーム又は紛争等処理するものとします。
3. お客様は、お客様が原因で発生した当社の債務、損害及び費用（弁護士費用を含みます。）に関して、当社に対して補償を行うものとします。

#### 第 30 条（不可抗力）

当社は、天災、台風、地震、停電、火事、労働争議、騒乱、伝染病、納入業者の債務不履行、法令の変更、政府、関連省庁若しくは地方公共団体による法令、条例、規則、通達、行政指導その他の指導、輸送機関の問題又は合理的な範囲内で当社の管理の及ばない事柄その他の不可抗力による本契約上の債務不履行につき何ら責任を負わないものとします。

### 第 31 条（存続条項）

本契約がいかなる理由により終了した場合においても、契約期間中における当然に終了後も有効となる取決めのほか、第 6 条(本サービス料金)、第 8(本契約の解除)条第 3 項、第 9 条(本サービス利用の廃止)第 2 項、第 13 条(データの保存)、第 15 条(本サービスの一時停止)、第 16 条(個人情報の保護及び取扱いについての責任)、第 17 条(情報の利用)、第 18 条(事例の公開)、第 19 条(機密保持)、第 20 条(遅延損害金)、第 21 条(権利義務の譲渡)、第 24 条(禁止事項)第 2 項、第 25 条(反社会的勢力の排除)第 3 項、第 26 条(損害賠償)、第 28 条(免責)、本条及び第 32 条(管轄裁判所)の各規定は、以後も引き続き効力を有するものとします。但し、第 19 条については、本契約終了後 3 年間に限り存続するものとします。

### 第 32 条（協議）

本利用規約に定めのない事項又は本利用規約の各条項について疑義が生じた場合には、お客様と当社は誠実に協議し、円満に解決を図るものとします。

### 第 33 条（管轄裁判所）

本サービスに関する訴訟については、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【2021 年 10 月 1 日制定】

【2021 年 12 月 1 日改定】

【2022 年 1 月 1 日改定】

【2022 年 10 月 1 日改定】

【2022 年 11 月 1 日改定】

以上